No. 77

平成28年3-4月号

杉の実だより

杉浦実業株式会社

大阪市東成区中本3－16－13　TEL06-6976-6194　FAX06-6976-3964

編集：杉浦勝昭/川端真美

フランスに行きま～す

50年に一度　のフランス!
会社設立が1965年なので去年50周年を迎えました。
50年に一度ということになるので昨年11月に社員旅行でパリに行きたいと計画を立てた。
ところがちょうどその時期にテロがあり、とりあえずキャンセルしました。
それでも何とかしてみんなで一度一緒にパリを見たいのでこの3月に行くことに決めた。
3月26日関空発31日戻りのスケジュールです。
戒厳令下のフランスにエールを送りに行きます。
人の話によれば安全第一主義の日本人観光客のキャンセルが多いらしい。
短い滞在期間だが現地をこの目で確かめ報告したいと思う。

パリでの観光プランはバッチリ立てていて、市内観光でルーブル美術館見学それから郊外のヴェルサイユ宮殿見学、さらに足を伸ばしてモンサンミッシェル観光まで入っていて、オプション盛りだくさんである。
最後の夜にはオペラ座近くの日本食品店　ISSE Workshop で現地のフランス人や日本人友人と交遊会をすることになっている。弊社に研修に来ていた懐かしいフランス人と会えるのが楽しみです。

平成28年3月－4月　予定

3月8日（火）13:00-17:00
囲碁の会＠杉の実倶楽部（第二火曜）
古家裕子インストラクターによる
指導碁・大盤解説・対局

3月11日（金）12:30-13:30
不動産情報交換ランチの会

3月16日（水）18:00-20:00
杉の実ネクスト異業種交遊会

3月23日（水）18:00-20:00
第八回巴里カフェ
「フランスのワイン」

3月24日（木）13:00-17:00
囲碁の会＠杉の実倶楽部（第四火曜）
古家裕子インストラクターによる
指導碁・大盤解説・対局

3月26日（土）～31日（木）
社員旅行

4月12日（火）13:00-17:00
囲碁の会＠杉の実倶楽部（第二火曜）
古家裕子インストラクターによる
指導碁・大盤解説・対局

4月12日（火）18:00-20:00
不動産情報交換HITの会

4月21日（木）13:00-17:00
囲碁の会＠杉の実倶楽部（第四木曜）
古家裕子インストラクターによる
指導碁・大盤解説・対局

杉浦実業株式会社

五十肩

昨年末くらいから、左腕が痛くて思うようにあがらないようになってきましたが、スマホを持つ手に力が入っていたせいで、そのうち治るだろうと放っておきました。

でも治るどころか、どんどん痛みがひどくなり、服を着替えるときに無理に動かすと激痛が!!　何もしていない時でもズキンと痛むこともあり、とうとう整形外科へ。

そして診断は、・・・・・「典型的な五十肩です！」。あぁ～やっぱり・・・「痛いからと動かさないでいると、全く腕があがらなくなりますよ。がんばってリハビリして動くようにしていきましょう」とのこと。持病の変形性頚椎症のリハビリを卒業して約年半。再びリハビリ生活が始まってしまいました。

『五十肩』というのは肩関節の痛み（疼痛）と動きの制限（拘縮）を伴う病気の総称で、特に５０歳代を中心とした中年以降に発症するので五十肩というそうです。

要は加齢によって肩関節周辺に変形や炎症がおこり、痛くて動かなくなっていくという厄介なものです。やはり姿勢の悪さと運動不足が一番の原因なのでしょう。

なかには知らないあいだに治ってしまう人もいるらしいのですが、私は寝るときも痛い状態で辛い毎日です。早く治るようにがんばってリハビリします。

（ゆず）

安くて美味しいラーメン

年明けて娘達と京都の伏見稲荷に行く機会があり、お参りと名所の観光を一通り終え、ランチはどうする？ということで、久々に京都の美味しいラーメンを食べようということになりました。伏見稲荷駅から京阪電車で５駅目の伏見桃山駅まで行き、昔に一度行って、いっぱいで食べることができなかった「大黒ラーメン」というラーメン屋さんに行ってみました。京都のラーメン激戦区は一乗寺が有名ですが、この伏見界隈も結構ラーメン店が多く、行列ができる店もちらほらございます。その中においてもトップクラスの人気店がこの「大黒ラーメン」です。

行った時間が少し遅かったので並ぶことなくスムーズに座ることができました。早速メニューを見て驚きました。なんとワンコイン。さらにセットの焼き飯が220円。最近のラーメン屋さんには無いかなりの低価格、良心店です。

３人ともセットで頼んだのですが、一人720円。焼き飯も普通サイズ並みで、それだけで充分満腹になりました。

味のほうは豚骨醤油味で、麺はそれによく合うストレート麺。昔懐かし中華そばといった感じです。飲んだ後の〆ラーメンに最高です。

後から家族連れのお客さんが来て待たれていたので、余韻にひたる時間もそこそこにお会計をしたのですが、３人で2千円ちょい。さらに次回100円割引券もいただき、お腹にも財布にも優しいお店でした。近々に再訪してみたいと思っております。

◆店名　大黒ラーメン
◆住所　京都府京都市伏見区京町大黒町118（大黒ラーメンの由来）
◆電話　075-612-3153
◆交通　京阪本線「伏見桃山駅」・近鉄京都線「桃山御陵前駅」ともに徒歩3分
◆時間　11：00～23：00
◆休み　月曜日

（ならづけ）

焼き鳥　三平

　まだまだ寒い日が続く今日この頃、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？　トラです。
さて、いつもはラーメン店をご紹介しておりますが、今回は昨年暮れよりハマっております焼き鳥店をご紹介させていただきます。
　お店の名前は「三平」さんです。場所は相生橋筋商店街を千日前通りより入って東に少し入ったビルの１階にあります。小さな入口に暖簾とこじんまりした赤提灯だけなので通り過ぎてしまう方もおられるかも．．．。店内も６人掛けのカウンターと２～３人用のテーブルが２席だけなので団体さんの利用にはちょっと不向きかもと思われます。
お店を切り盛りされているのは３０代前半の元気でおしゃべり大好きな泉州地方出身の元気なお兄さんです。そんな元気なマスターが提供してくれる鳥は全て朝挽きの大和肉鶏で、お刺身系も焼き物も本当においしくて、その中でも特に私のお気に入りは白レバーの造りと三角です。できれば毎週でも行きたいぐらにハマっております。価格も難波エリアではありますが、非常にリーズナブルで安心して何でも注文できるので、読者の皆様も機会がございましたら是非一度お試しくださいませ。
あ～、この記事書いてたらまた食べたくなってきた…。（笑）

（トラ）

韓国語

　マンションの大規模修繕で、ベランダに取り付けていたＣＳアンテナを外してから、めっきりご無沙汰していた韓国語ドラマ（字幕版）を昨年からまた見始め、韓国語を耳にする機会も増えました。
４年前まで４年間も韓国語を勉強していたものの、文法もすっかり忘れ、簡単な単語さえも考えないと出てこないと言うことにショックを受け、再度韓国語を勉強しようと思い始めました。以前通っていた教室の友達にも最近の授業の様子や状況を聞いたりしましたが、やはり古巣に戻るより新しい環境で学ぶ方が良いかと思い、ソウル出身の韓国人の先生の所に通い始めました。ここの先生は、文法より会話中心の授業で、普段の生活で使う韓国語のフレーズをたくさん教え、旅行に行ったときでもある程度の会話はできるようにと、半年くらいで話せることを目標にしているそうです。
（ネイティブ並には到底無理でしょうが、簡単な会話程度）

教室に通いだして、しばらく話していなかった韓国語を思い出しながらでも、先生と話すことはやっぱり楽しいですね。まだまだこれからですが、旅行に行って少しでも現地の人たちと話ができるくらいのレベルに戻せるように今年一年頑張ってみようと思います。

（みるて）

東大阪市

　弊社の大阪市東成区の東側に隣接する人口50万の東大阪市の野田市長の話を聞いた。
　東大阪市がナショナルレベルでアピールすべきこと三つのまず第一はモノ作り。
東京の大田区と並び称せられる中小製造企業の集積地で、市全体住工混在地だが、高井田地域では工場を積極的に推進している。住居・建売に工場・事業所が追い出されるのを防ぎ、逆に誘致する独特の施策である。
　次にラグビー。高校ラグビーの聖地「花園」のブランドを利用し、またラグビーのワールドカップの競技場としても認められた。サッカーの観客は母国から0泊２日滞在の弾丸スケジュールで試合だけに来るようだが、ラグビーのワールドカップに来る観客は、長く滞在して楽しむ傾向にあるということだ。滞在型観光を根付かせるためには民泊や工場見学ツアーといった東大阪独特のプログラムを提供して、世界からグローバルに認知されなければならないだろう。
　三つ目は気がつかなかったが、大学の存在で、地方都市で私学の大学が複数存在するのは珍しいとのことだ。

　そんな話を聞きながら、市長さん、市長さん、お忘れになっていることがありますよ、と一つ追加しておきたい。市長が忘れている東大阪のアピール点、それは井山裕太本因坊だ。日本囲碁界において誰もが認める第一人者、若干26歳ながら今年七冠王に挑戦する東大阪出身の棋士は世界への大いなるアピールになる。東大阪観光大使になってもらって、頑張ってもらいましょう。（去年バツいちになったらしいが、それも現代っ子らしくて面白い）

(KS)

ありがとう

今年（２０１６年）1月　我が家に、「申年の妻」から生まれた「申年の子」、待望の長男が生まれました。
予定日より２日後の出産、陣痛から分娩、そして誕生からへその緒切り・・助産師さんから「お父さん、出さないと言っていた涙・・出ていますよ」って言われた時、子どもにそして妻に「ありがとう」と言って、うれしく泣いていた自分がいました。すべてに立ち会うことができ、幸せでした。私たち家族のために、立ち会える日時を我が子が選んでくれたと思っています。すでに親バカですが、良くできた子です。
　名前は、私の思いと妻の思いを込めて妻が文字を選びました。目上の方へご相談の上、お七夜にて命名書を作成し、名前を披露し正式に決定しました。命名式の祝い膳は、母親が赤飯を作ってくれ、楽しくおこないました。
　命名式の翌日、出生届の届出人は私と妻の二人の名前にして、出生届を市役所に提出しました。（書類には１人分の欄しかありませんが、妻と私の２人記載可能とお聞きした）

先日、ようやく妻と子が少し回復してきたので、今後も順調に育って行く事を願い、家族集まって５升の餅つきで祝いました。
　最後に、最大の良い事がもう１つあります、私に似ず、妻に似ていることです。ひと安心です・・・。どんなふうに成長してくれるのか、私たちもどんな親になっていくのか、楽しみです。

（ノッポさん）

よく頑張った！

　学校のクラブ活動でミニバスケットボールが始まってから４年になります。ベストメンバーと呼ばれる子供達はほとんどが３年生からミニバスケットボールを初めていました。
　男女関係無く、練習や試合を観戦しに行く事で、子供達が成長したのが良くわかりました。
３年生は試合に出れる事を喜び、４年生はドリブルやゴールの個人プレーを行い、５年生はドリブル・パス・ゴールを行える様になり、６年生はチームプレーが出来る様になりました。試合毎に前の試合と違う今日の試合を観戦出来たのは、負けたく無い気持ちで練習をしていたのが良く分かり、教えているコーチ達の話も素直に聞けた事だと感じています。自分の子供だけでは無く全員が一生懸命頑張っている姿を見れたのは、私自身の糧にもなりました。
　中学生になればそれぞれの道に進んで行きますが、このチームで大きな功績を上げた事は一人では無く仲間と「みんなの和」が有った事を、これからも大切にしてほしいと思います。

男子　4/26城東鶴見大会（準優勝）6/20大阪府Ａブロック大会（優勝）
　　7/19住之江大会（優勝）ジュニア大会（優勝）7/20ＭＪジュニアリーグ（準優勝）
　　9/6大阪府ブロック大会（優勝）11/3いちょうカップ（優勝）

女子　4/29城東鶴見大会（優勝）6/20大阪府Ａブロック大会（優勝）
　　8/23大阪市中央大会（優勝）9/5大阪府ブロック大会（優勝）
　　11/21くすのきカップ（優勝）12/20第65回大阪ミニバスケットボール大会（第5位）
　　12/27城東鶴見大会（優勝）1/24アルインコカップ（第3位）

（ヨッシー）